

事業評価票（監査結果を活用した見直しを伴う事業等）

1	「広報東京都」の配布媒体の見直し (生活文化局広報広聴部)	監査実施年度	平成 24 年度
		監査種別	定例監査
指摘・意見等の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広報広聴部は、視覚障害者のために「広報東京都」を点訳・音声による定期刊行物で、都政の情報を迅速に提供している。</li> <li>・ 音声情報による配布媒体は、カセットテープのみであることから、デイジー図書化し、視覚障害者に向けた広報東京都の配布媒体を、より効率的・効果的なものとするよう見直しが望まれる。</li> </ul>		
見積概要 (局評価)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 点字・テープ版の費用の一部を見直し、都民サービスの向上を図るため、デイジー版の導入予算を計上する。</li> </ul>	26年度見積額	41,225 千円
		25年度予算額	37,389 千円
財務局評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 多様な広報媒体の活用により、効率的・効果的に広報が行われる必要があることから、デイジー版の導入は認められる。</li> <li>・ 既存経費を見直し、テープ版の作成と契約を一本化し、経費の縮減に努めており妥当である。</li> </ul>	妥当	
		見直し	
		その他	
		26年度予算額	41,225 千円

監査事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 局の見積概要は、監査意見の趣旨に沿ったものであり、適切な改善措置が講じられることが期待されるが、今後、具体的な見直し内容を確認する必要がある。</li> </ul>	整合
		不整合
		その他

2	スーパーエコタウン事業の案内業務委託 (環境局廃棄物対策部)	監査実施年度	平成 24 年度
		監査種別	定例監査
指摘・意見等の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 契約内容は、年20回の見学会を実施し、各回の最大見学人数は50人（最大年間1,000人）となっており、移動は大型バスで行っている。</li> <li>・ しかし、平成23年度の見学者実績によると、延べ人数は431人（実施率は43.1%）となっており、非効率な実施状況となっている。</li> </ul>		
見積概要 (局評価)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 以下の工夫を行い、見学者増加に努めた。</li> <li>①見学者の多い8月、9月の開催回数を増やし、一方で他の月の開催回数を見直した。</li> <li>②よりアクセスしやすい集合・解散場所を設定した。</li> </ul>	26年度見積額	5,000 千円
		25年度予算額	5,000 千円
財務局評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 都民や事業者健全な廃棄物処理・リサイクルビジネスについての理解を深めてもらうため、スーパーエコタウン事業を広報する本事業の必要性は認められる。</li> <li>・ 事業内容の工夫等により見学者数が改善傾向にあることを鑑み、見積額のとおり予算を計上する。</li> </ul>	妥当	
		見直し	
		その他	
		26年度予算額	5,000 千円

監査事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 局が、事業の効率性を高める取組を行っていることは確認できるが、その効果を今後改めて確認する必要がある。</li> </ul>	整合
		不整合
		その他

**事業評価票（監査結果を活用した見直しを伴う事業等）**

3	補助金交付に係る審査事務の適正化 （福祉保健局少子社会対策部）	監査実施年度	平成 24 年度
		監査種別	財政援助団体等監査
指摘・意見等の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>東京都民間社会福祉施設サービス推進費補助金交付要綱に基づき、保育所は保管様式を作成する義務がある。</li> <li>保管様式は補助対象の児童数等を記載するものであるが、実績報告書との相違及び保管様式を作成していない保育所がある。</li> <li>保管様式の確認により誤申請が容易に判明できるものもあり、補助金交付額の確定に当たり、保管様式を活用するなどして審査事務を適切に行う必要がある。</li> </ul>		
見積概要 （局評価）	次の改善により、補助金事務の適正化に取り組んでいく。 ・事務説明会実施（平成24年度：2回、25年度：4回） ・申請様式の改善、保管様式・実績報告書のデータ連動（25年度末実施（一部、24年度に改善済み）） ・人員体制の見直しによるチェック体制の強化	26年度見積額	11,481,772 千円
		25年度予算額	10,905,082 千円
		妥当	
		見直し	
財務局評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>補助金交付の適正化に向けては、効果的かつ効率的な審査体制への再構築とともに、事業者に対して保管様式の作成や正しい作成方法等を周知徹底する必要があるため、所要の経費を計上する。</li> </ul>	その他	
		26年度予算額	11,481,768 千円
		整合	
		不整合	
監査事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>局の見積概要は、監査指摘の趣旨に沿ったものであり、適切な改善措置が講じられることが期待されるが、今後、具体的な改善内容を確認する必要がある。</li> </ul>	その他	

4	管理事務の見直し （福祉保健局健康安全研究センター）	監査実施年度	平成 24 年度
		監査種別	定例監査
指摘・意見等の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>業務に必要となる各種薬品の購入については、一週間ごとにとりまとめ、見積り競争による随意契約を実施している。</li> <li>しかし、購入すべき薬品については、多くが過去の実績等により、年間で必要な数量を想定できることから、これまでの契約方法を改め、単価契約や一定期間の請求をとりまとめて競争入札により契約を行うなど、効果的かつ経済的な契約方法とすべきである。</li> </ul>		
見積概要 （局評価）	<ul style="list-style-type: none"> <li>単価契約や契約案件の集約化による競争入札を積極的に活用するなど、契約事務の効率化に努めており、今後も、効果的な事務処理に向けた取組を推進していく。</li> </ul>	26年度見積額	230,056 千円
		25年度予算額	225,177 千円
		妥当	
		見直し	
財務局評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>契約事務の効率化が図られており、見積額のとおり計上する。</li> </ul>	その他	
		26年度予算額	230,056 千円
		整合	
		不整合	
監査事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>単価契約の活用及び契約案件の集約化により、契約事務の効率化が図られており、平成25年11月に公表した改善措置済の内容と整合している。</li> </ul>	その他	

**事業評価票（監査結果を活用した見直しを伴う事業等）**

5	青梅畜産センター事業 (産業労働局農林水産部)	監査実施年度	平成 24 年度	
		監査種別	財政援助団体等監査	
指摘・意見等の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>標準経費から標準収入を差引いた額を定額補助としているものの、標準収入及び標準収入の積算根拠を十分に検証しておらず、適切でない。</li> </ul>			
見積概要 (局評価)	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成26年度予算要求額算定にあたり、積算根拠に基づく経費の積み上げを行った。</li> <li>その結果、補助を必要とする額が前年度予算額を上回る金額となることが判明したが、要求額としては、前年度予算額と同額とした。(人件費除く)</li> </ul>	26年度見積額	161,392 千円	
		25年度予算額	169,037 千円	
		財務局評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>積算根拠については、見積りも適正であると認められる。</li> <li>局見積額のとおり計上する。</li> </ul>	<input checked="" type="radio"/> 妥当 <input type="radio"/> 見直し <input type="radio"/> その他
		26年度予算額	161,266 千円	
監査事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>積算根拠を明らかにし算定したことは監査指摘と整合している。</li> <li>今後、実績報告を通じて、補助制度の適切な運用など具体的な改善内容を確認する必要がある。</li> </ul>	<input type="radio"/> 整合 <input type="radio"/> 不整合 <input checked="" type="radio"/> その他		

6	堆肥センター事業 (産業労働局農林水産部)	監査実施年度	平成 24 年度	
		監査種別	財政援助団体等監査	
指摘・意見等の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>標準経費から標準収入を差引いた額を定額補助としているものの、標準収入及び標準収入の積算根拠を十分に検証しておらず、適切でない。</li> </ul>			
見積概要 (局評価)	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成26年度予算要求額算定にあたり、積算根拠に基づく経費の積み上げを行った。</li> <li>その結果、補助を必要とする額が前年度予算額を上回る金額となることが判明したが、要求額としては、前年度予算額と同額とした。</li> </ul>	26年度見積額	28,963 千円	
		25年度予算額	28,963 千円	
		財務局評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>積算根拠については、見積りも適正であると認められる。</li> <li>局見積額のとおり計上する。</li> </ul>	<input checked="" type="radio"/> 妥当 <input type="radio"/> 見直し <input type="radio"/> その他
		26年度予算額	28,963 千円	
監査事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>積算根拠を明らかにし算定したことは監査指摘と整合している。</li> <li>今後、実績報告を通じて、補助制度の適切な運用など具体的な改善内容を確認する必要がある。</li> </ul>	<input type="radio"/> 整合 <input type="radio"/> 不整合 <input checked="" type="radio"/> その他		

事業評価票（監査結果を活用した見直しを伴う事業等）

7	管理事務の見直し (産業労働局労働相談情報センター)	監査実施年度	平成 25 年度
		監査種別	定例監査
指摘・意見等の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>リース契約に係る積算について見たところ、適切でない状況が認められた。</li> <li>特段の理由無く、参考値を超えた保守料率を適用し積算したため、参考値に基づく積算額と比べ、リース期間全体で過大積算になっていたほか、不経済支出になっていた。</li> </ul>		
見積概要 (局評価)	<ul style="list-style-type: none"> <li>ネットワーク機器のリース料金に係る保守料率について、適切な積算のもと平成26年度見積額を計上する。</li> </ul>	26年度見積額	160 千円
		25年度予算額	166 千円
財務局評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>保守料率について、適正であると認められる。</li> <li>局見積額のとおり計上する。</li> </ul>	妥当	
		見直し	
		その他	
		26年度予算額	160 千円
監査事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>研修における指導等（平成25年11月公表の改善措置済の内容）により再発防止が図られており、今後も適切な積算が行われることが期待される。</li> </ul>	整合	
		不整合	
		その他	

8	監視カメラの設置及び保守点検 (教育庁教職員研修センター)	監査実施年度	平成 25 年度
		監査種別	定例監査
指摘・意見等の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>教職員研修センターでは、監視カメラの保守点検業務について、故障中の監視カメラを含めた全ての台数で契約を締結している状況であり、故障を放置してきたことは適切でない。</li> <li>監視カメラの設置及び保守点検に係る事務を適正に行うべきである。</li> </ul>		
見積概要 (局評価)	<ul style="list-style-type: none"> <li>故障中の監視カメラについては速やかに改修を行い、保守点検が適正に行われるよう見直しを図った。</li> <li>引き続き、設備管理を適切に行っていくため、平成26年度見積額において、所要の額を計上する。</li> </ul>	26年度見積額	738 千円
		25年度予算額	738 千円
財務局評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>危機管理の観点から、当該監視カメラの必要性は認められる。</li> <li>実態に基づいた積算となっており、妥当である。</li> </ul>	妥当	
		見直し	
		その他	
		26年度予算額	738 千円
監査事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>監視カメラの必要性を踏まえ、適切な措置が講じられており、平成25年11月に公表した改善措置済の内容と整合している。</li> </ul>	整合	
		不整合	
		その他	

事業評価票（監査結果を活用した見直しを伴う事業等）

9	使用電力に係る契約の見直し (東京消防庁総務部)	監査実施年度	平成 25 年度
		監査種別	定例監査
指摘・意見等の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>本部庁舎における東京電力株式会社との電気需給契約は、継続的な節電対策によって平成20年度より契約電力を1,300 kWから1,100 kWに引き下げているが、20年度以降の月別最大需要電力実績は最大でも1,000 kWであり、23年度以降は最大876 kWであることから、過去の実績を踏まえた契約電力に改めるべきである。</li> </ul>		
見積概要 (局評価)	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成25年5月に過去の実績を踏まえて900 kWで契約したが、26年度は指令管制システム等の更新に伴う最大需要電力の増加が見込まれるため、節電対策を継続しつつ、26年5月には、1,200 kWで契約する予定である。</li> </ul>	26年度見積額	21,341 千円
		25年度予算額	18,417 千円
財務局評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成26年度については、実態を勘案したものと認められるため、見積額のとおり予算を計上する。</li> <li>今後も過去の実績や需要予測を踏まえ、契約電力の不断の見直しを行う必要がある。</li> </ul>	妥当	
		見直し	
		その他	
		26年度予算額	21,341 千円
監査事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>過去の実績を踏まえた契約電力の見直しが行われており、平成25年11月に公表した改善措置済の内容と整合している。</li> <li>今後も、適切な契約電力で契約されることが期待される。</li> </ul>	整合	
		不整合	
		その他	

10	管理事務の見直し (下水道局東部第二下水道事務所)	監査実施年度	平成 25 年度
		監査種別	定例監査
指摘・意見等の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>東京都下水道局契約事務の委任等に関する規程（昭和41年下水道局管理規程第34号）第3条によれば、予定価格が500万円以上の物品購入契約に関する事務は局が行うことになっている。</li> <li>しかし、消火器の更新にかかる契約に当たり、契約日及び納期限が同一にも関わらず、合理的な理由なく購入契約を分割し、所において入札を行っており、適切でない。</li> </ul>		
見積概要 (局評価)	<ul style="list-style-type: none"> <li>再発防止について各下水道事務所あてに周知を図るとともに、平成25年度以降の同案件については、購入契約を分割せず一括処理として適切な契約事務を行っていく。</li> <li>26年度の見積額において、所要の額を計上する。</li> </ul>	26年度見積額	137,553 千円
		25年度予算額	169,620 千円
財務局評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>契約手続きの適正化が図られており、見積額のとおり計上する。</li> </ul>	妥当	
		見直し	
		その他	
		26年度予算額	137,553 千円
監査事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>局の見積概要は、監査指摘の趣旨に沿ったものであり、適切な改善措置が講じられることが期待されるが、その具体的な内容について今後、改めて確認する必要がある。</li> </ul>	整合	
		不整合	
		その他	